



島大病院ニュース 2023年8月

ご報告

精神科リエゾンチームの病棟回診を再開しました

精神科神経科 教授 いながき まさとし
稲垣 正俊

●『リエゾン (Liaison)』とは？

フランス語で『連携』を意味する言葉です。

精神科リエゾンチームは、身体の病気に伴う様々な心理的・精神的な問題について対応し、色々な診療科、あるいは多職種との『連携』を図っています。

● 精神科リエゾンチームの活動

手術にあたっては、せん妄、不眠、不安などの心理的・精神的な問題を生じることがあります。そこで手術が決定してから、手術を終えて退院するまで（周術期）、チームが介入することがあります。

特にせん妄リスクが高いケースには、せん妄に関することが記載されたパンフレット（図）を用いながら患者さんやその御家族に説明を行っており、定期的に各病棟を回診しています。各病棟のスタッフからせん妄発症や転倒などの有害事象の有無について聴取し、速やかに対応できるよう連携を図っています。

新型コロナウイルス感染拡大のために、病棟回診をしばらく休止していましたが5類感染症への移行に伴い、再開しました。

● せん妄とは？

体調が悪い時や、手術の後などにしばしばみられる「強い寝ぼけ状態」のことです。特に高齢の方や、もともと認知症がある方では、せん妄がおこりやすいと言われています。見当識障害（時間や場所の感覚がにぶくなる）、睡眠覚醒リズムの障害（昼夜逆転）、幻視（あるはずがないものが見える）、興奮などがみられることがあります。せん妄はいったん発症してしまうと、患者さんの本来の身体治療に支障をきたしてしまうため、精神科リエゾンチームの活動のひとつとして、パンフレットを活用したせん妄予防活動を実践しています。

問合せ先 精神医学講座 事務局 TEL：0853-20-2262

図

【せん妄とは？】

「強い寝ぼけ」に近い状態のこと

誰でも入院中や手術後に起こることがあります

- ☐ 幻覚が見える
- ☐ 落ち着きがない
- ☐ 睡眠のリズムが崩れる
- ☐ 時間や場所がわからなくなる
- ☐ つじつまの合わない話をする
- ☐ 治療に必要なものを自分で抜いてしまう



これらは認知症の症状と重なる部分があります

【せん妄になりやすい人は？】

- ☐ 高齢の方
- ☐ 手術を受ける方
- ☐ せん妄になったことがある方
- ☐ お酒をたくさん飲む習慣がある方
- ☐ 脳梗塞や脳出血になったことがある方
- ☐ 認知症の方、もの忘れが目立ってきた方

【せん妄の治療とは？】

せん妄の予防と早期発見のため、色々な確認をします。
状況によりお薬による治療を開始します。

- ☐ 年齢
- ☐ 日付や場所
- ☐ 睡眠の状況
- ☐ 幻覚があるか
- ☐ 話のつじつまが合っているか

せん妄予防のために 患者さんご家族ができること

- ☐ 我慢は禁物です。便秘や痛みもせん妄の原因になります。
- ☐ いつもの生活環境に近づける準備も大切です。

- ・カレンダーや時計
- ・家族写真
- ・入れ歯
- ・ラジオなどの趣味道具
- ・補聴器、眼鏡

気になることや質問があれば病院スタッフへご相談ください。

島根大学医学部附属病院

